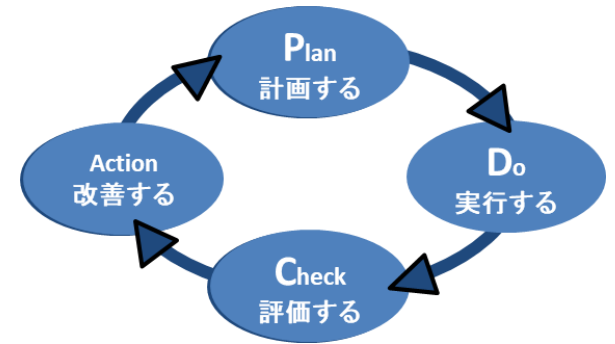




動画版

「誰にでもできる! がん計画の中間評価」

Vol.1. 用語と、中間評価の意義の確認

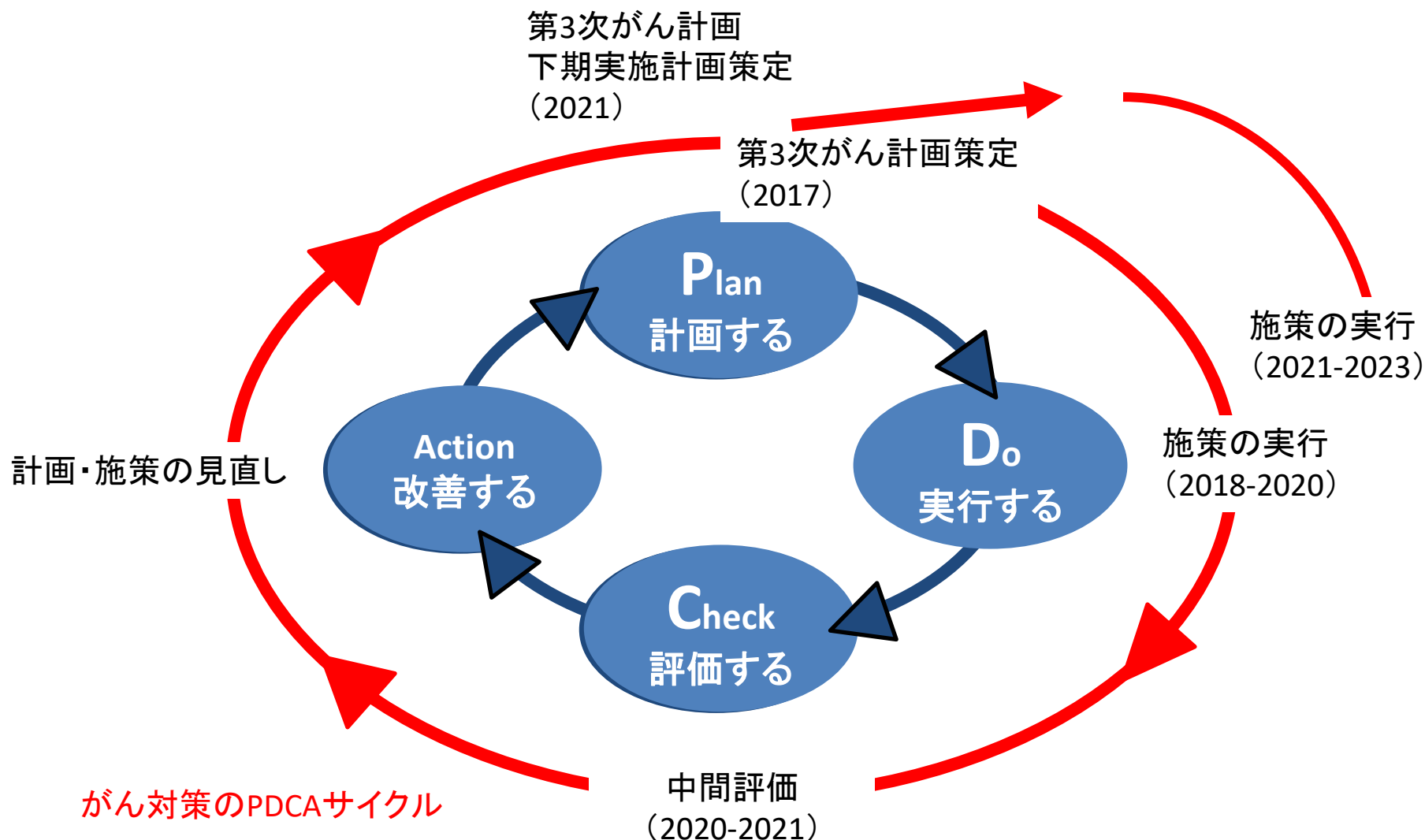
2020年12月

特定非営利活動法人がん政策サミット

助かるはずの「いのち」が救われるために
どこに住んでいても、最良の医療を受けられるために
「患者の生活の質、尊厳と安心ある社会」の実現のために

PDCA

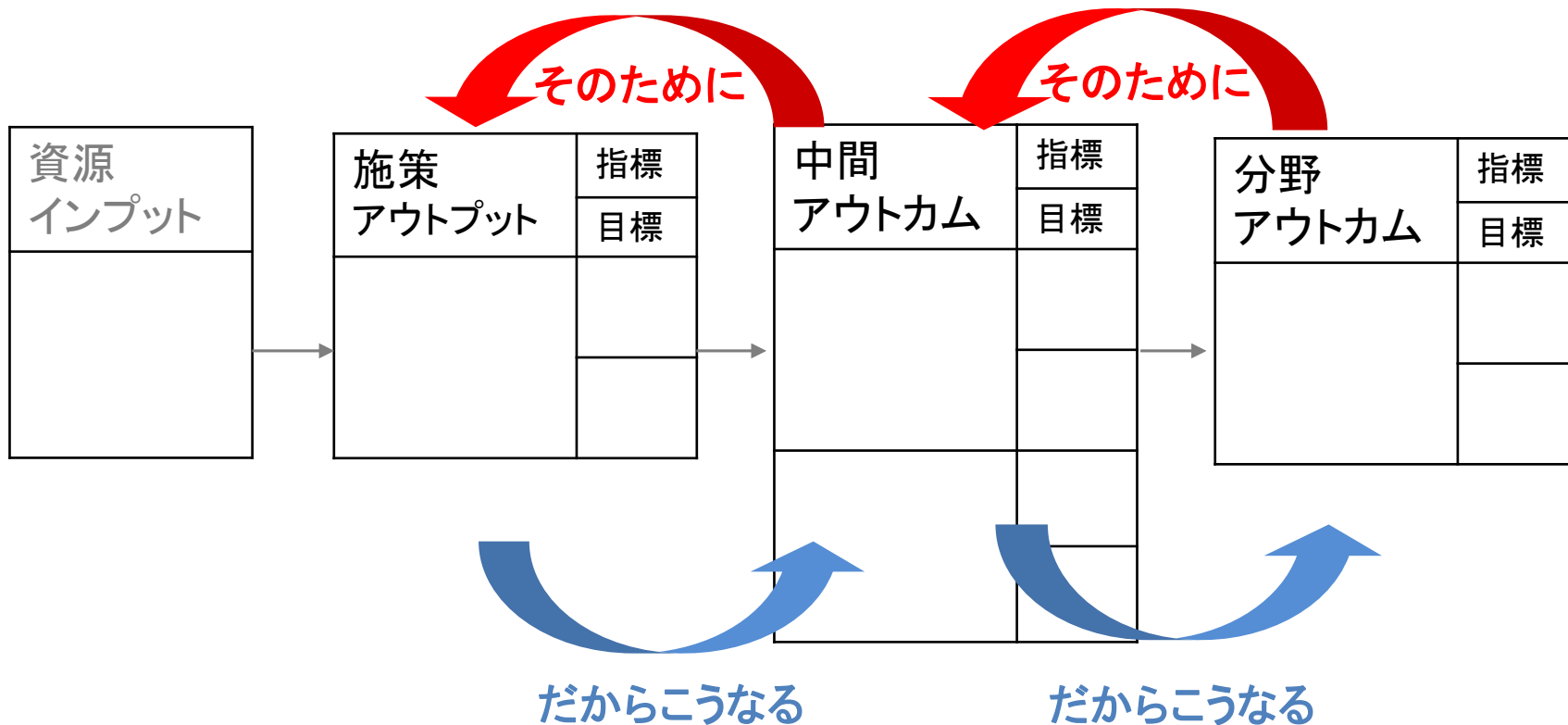
計画する(Plan)、実行する(Do)、評価する(Check)、改善する(Action)



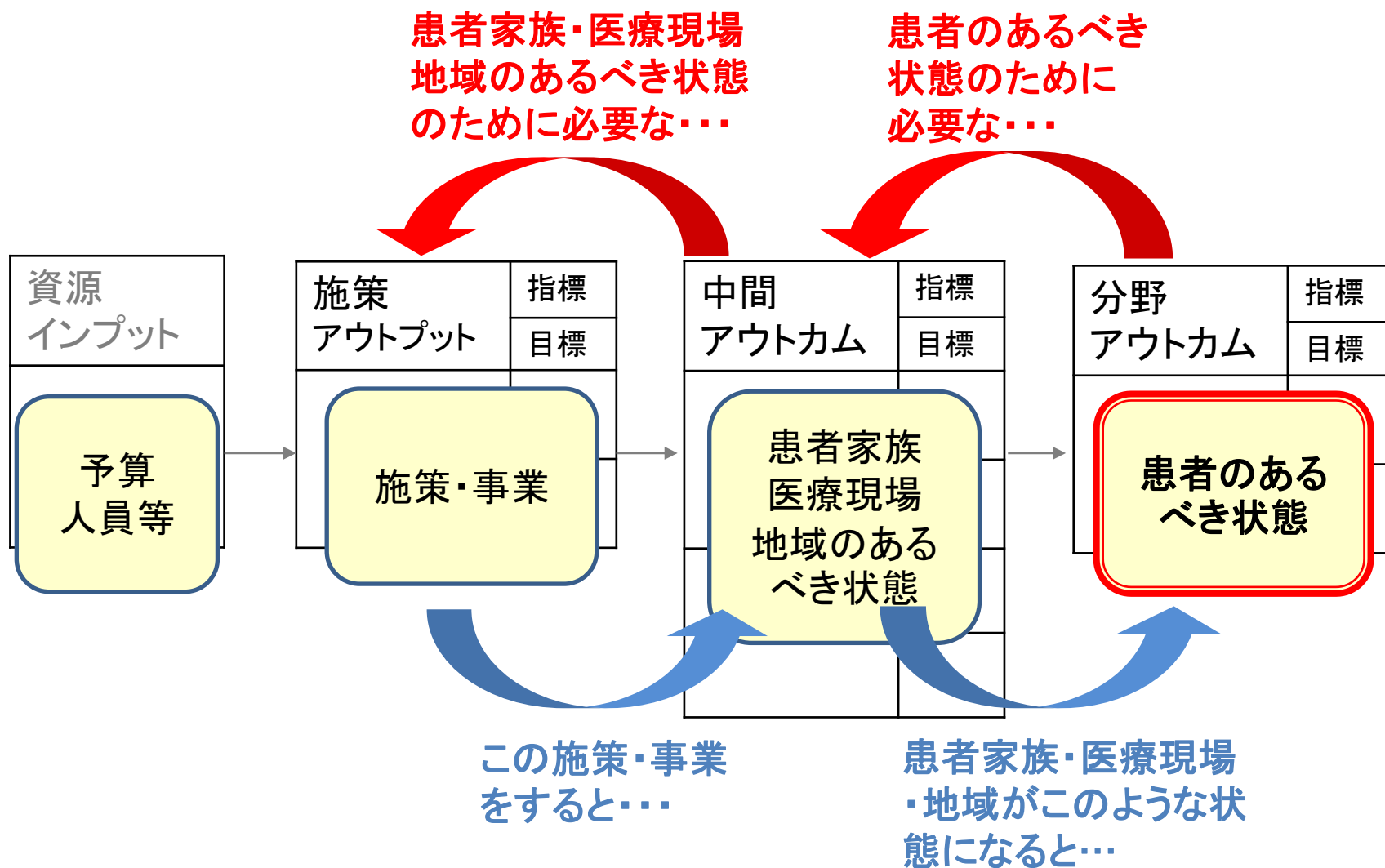
ロジックモデルとは

原因と結果の因果関係の論理構造図です。

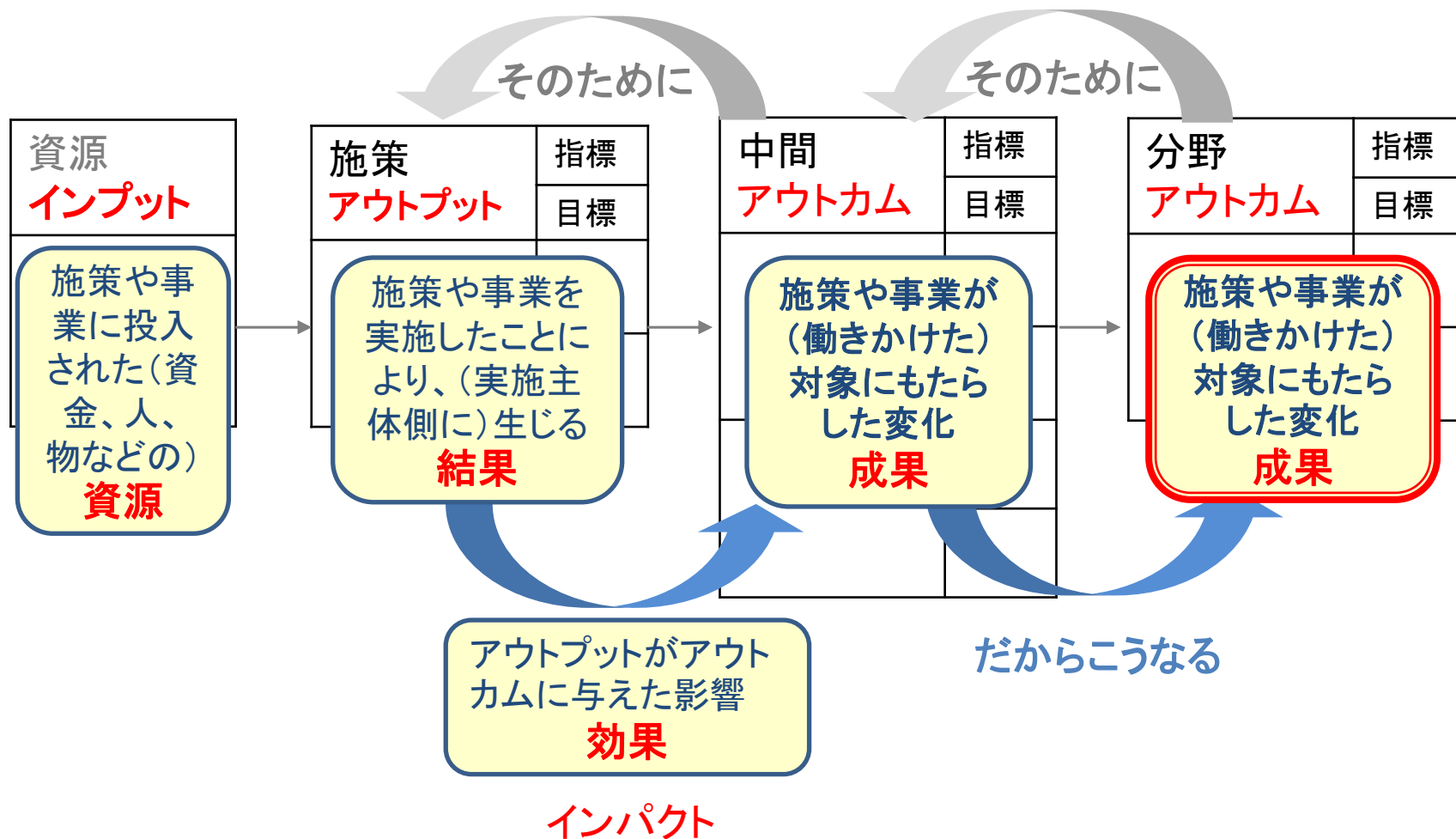
平たくいえば「何のために、何をする」「何をすることで、何をもたらすか」を示しています。がん計画においては、分野ごとの目標と施策を関連付ける図となります。また、ロジックモデルが出来上がることで、時間や人の変化に影響されることなく、がん対策を推進していけることが期待されます。



「原因と結果の因果関係の論理構造図」の意味

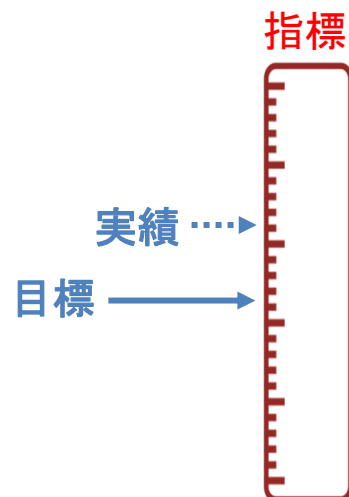
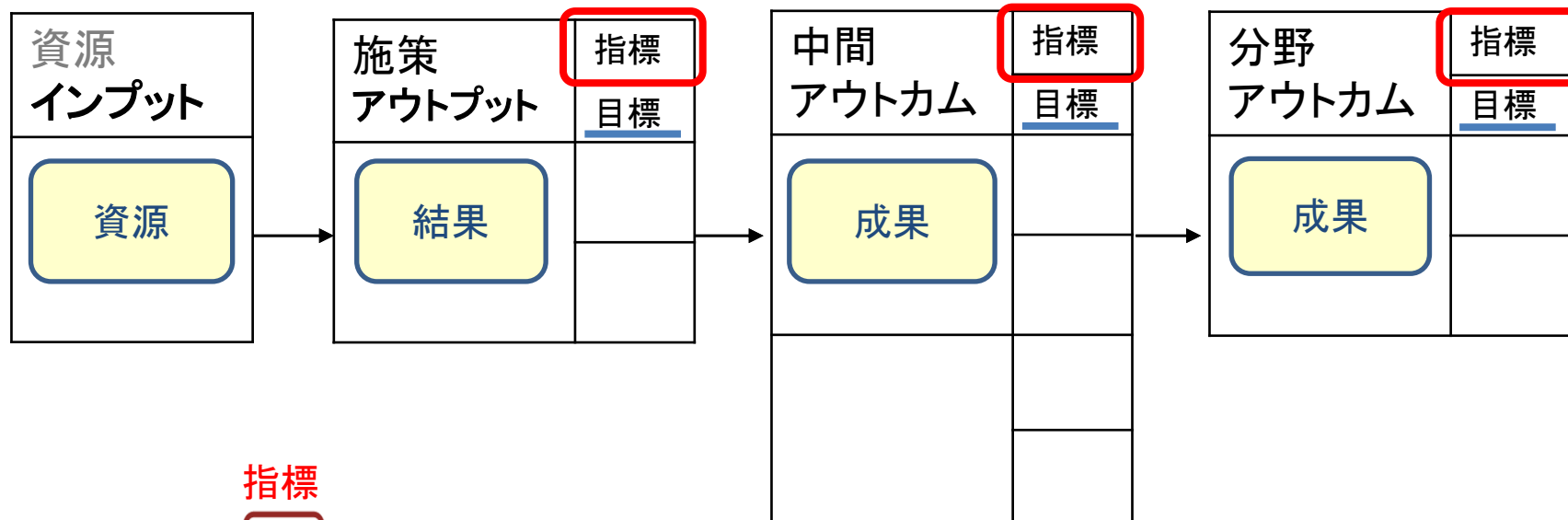


インプット、アウトプット、アウトカム、インパクト とは



指標とは

アウトプット、アウトカムが達成できたかどうかを何で測るかのモノサシ

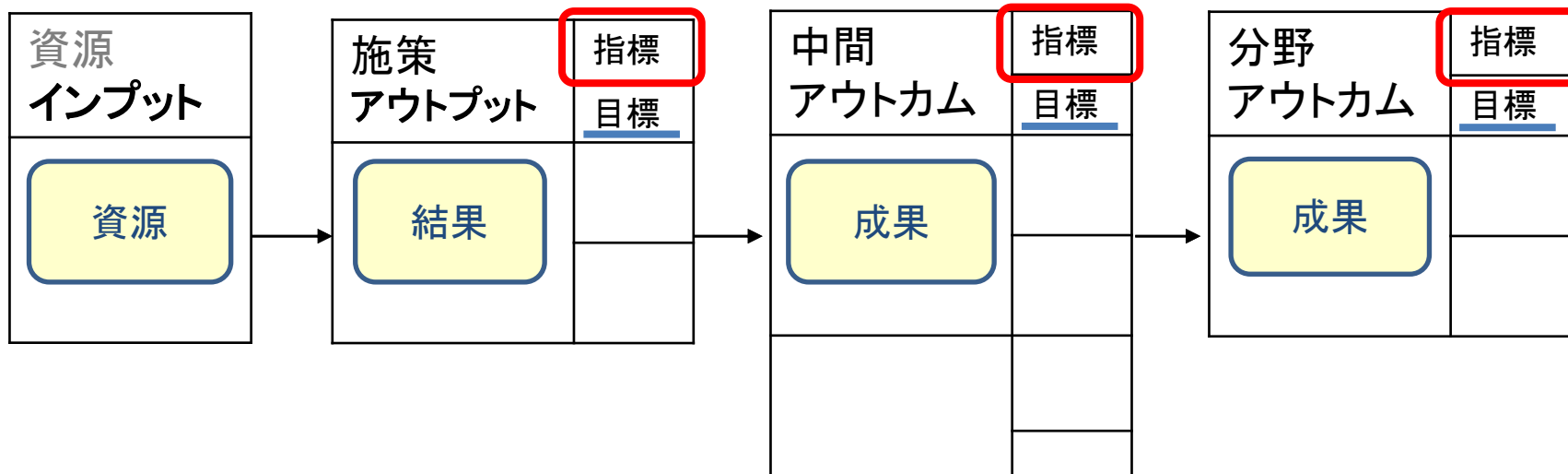


客観指標: 特定の立場にとらわれない、第三者視点での指標
例 死亡率、〇〇適用率、〇〇導入率

主観指標: 主体者視点での指標(患者指標)
例 受けている医療に納得している患者の割合

SPO指標とは

アウトプット、アウトカムが達成できたかどうかを何で測るかのモノサシ



S: ストラクチャー(構造)指標 → 資源指標

医療や社会に投入された資源や環境等に関する指標 (医療者数、施設数、機会数など)

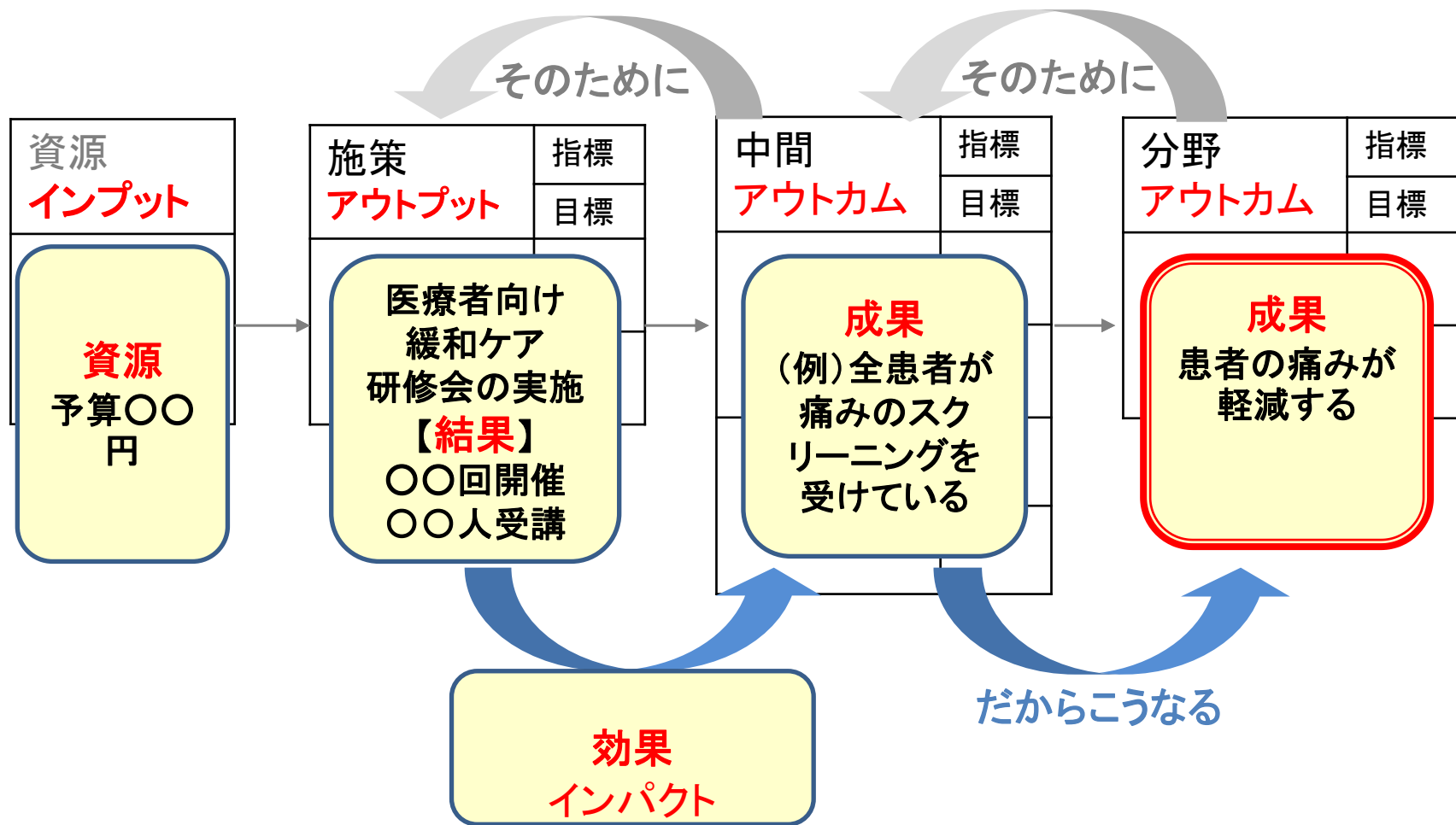
P: プロセス(過程)指標 → 役務(サービス)状態指標

医療や社会が提供しているサービスや環境の状態に関する指標 (標準的治療実施割合など)

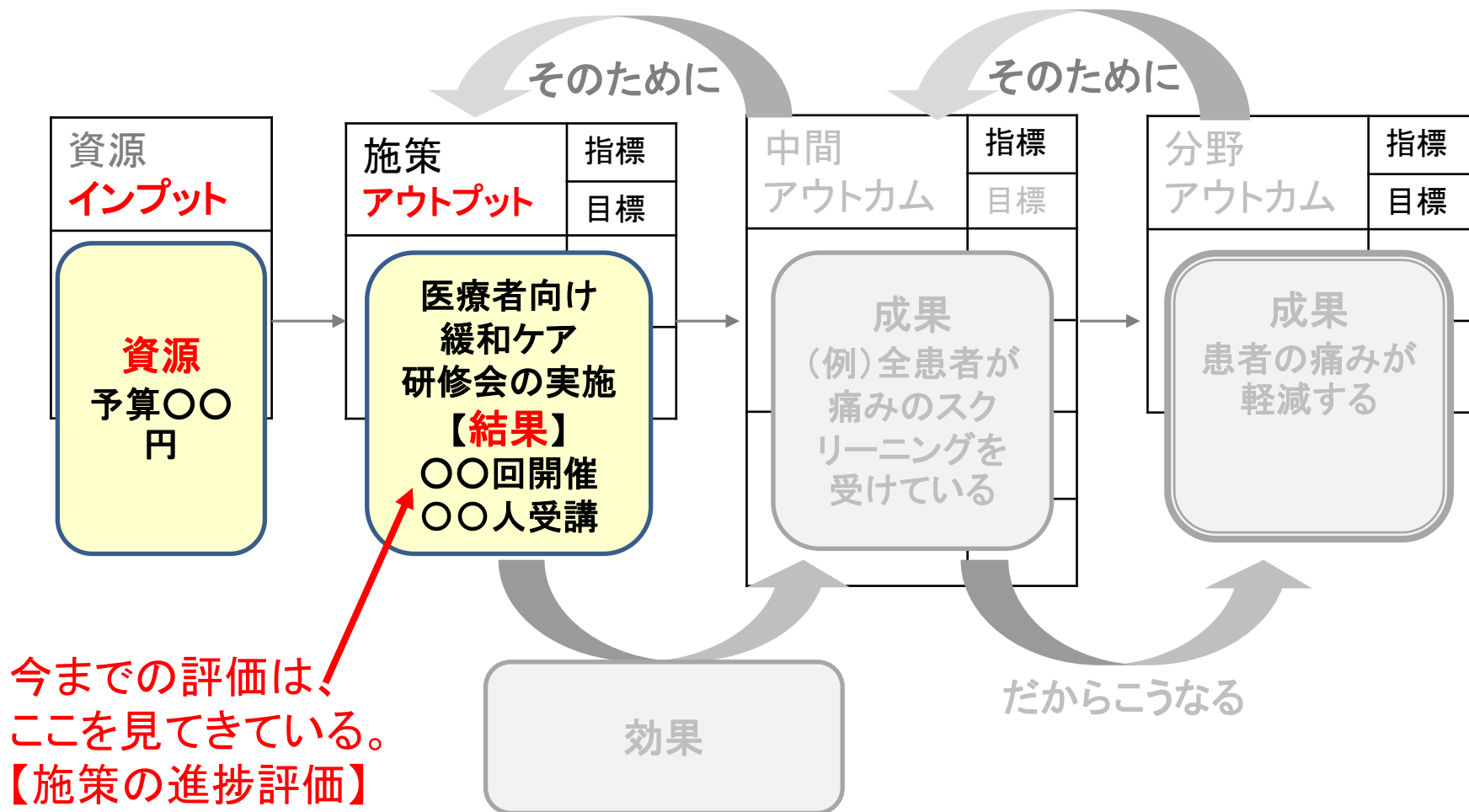
O: アウトカム(成果)指標 → 役務対象者(患者等)状態指標

患者等の状態に関する指標 (いのち・健康、きもち・QOL, 生活・安心の指標など)

評価とはどこを見るのか

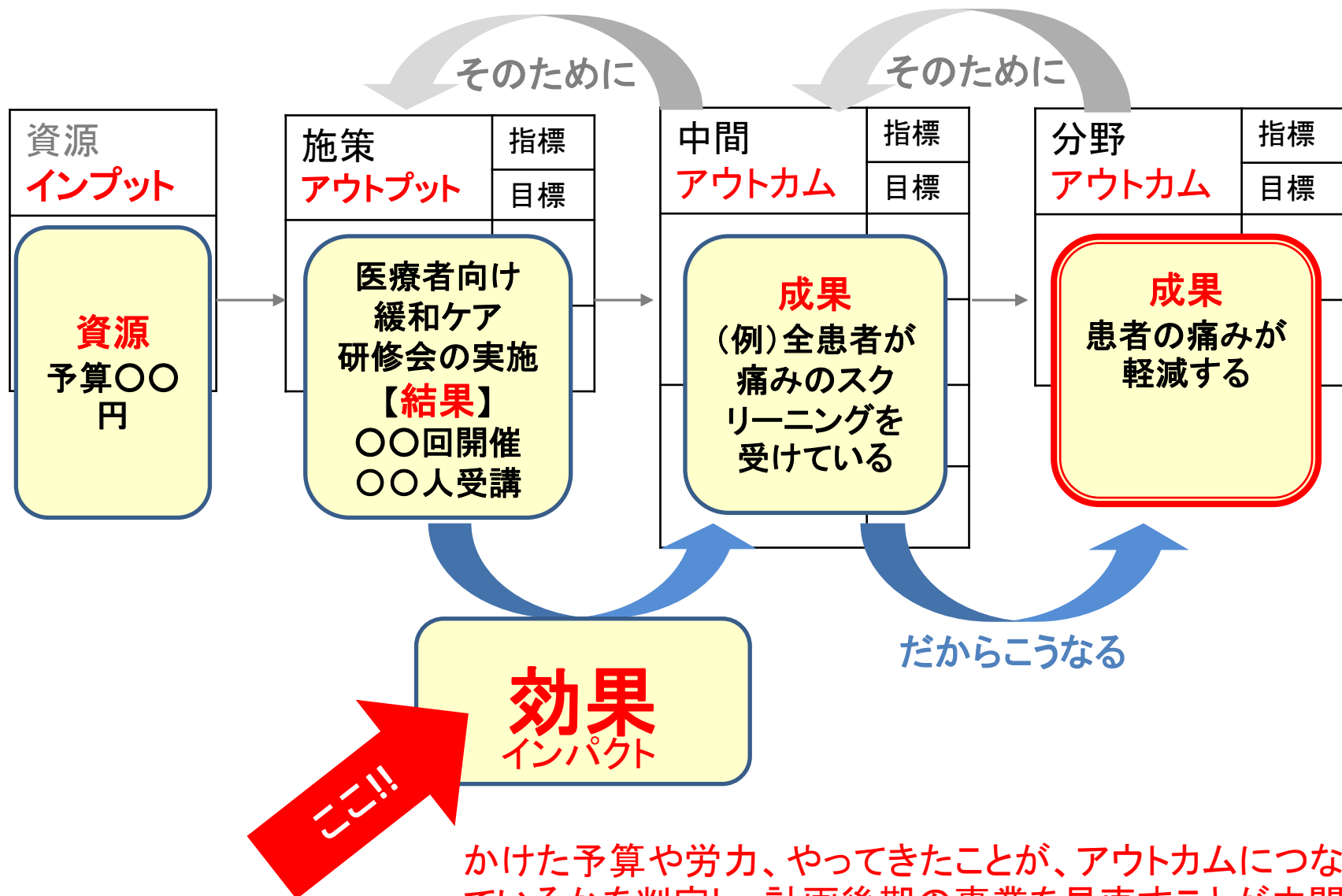


評価とはどこを見るのか



医療者の研修会の開催回数や人数
が多ただけで、患者の痛みは取れる？

評価とはどこを見るのか



かけた予算や労力、やってきたことが、アウトカムにつながっているかを判定し、計画後期の事業を見直すことが中間評価

中間指標とは

第71回がん対策推進協議会
資料3より抜粋（H28.11.21）

- 国は、計画期間全体にわたり、基本計画の進捗状況を把握し、管理するため、3年を目途に、中間評価を行う。その際、個々の取り組むべき施策が個別目標の達成に向けて、どれだけの効果をもたらしているか、施策全体として効果を発揮しているかという観点から、科学的・総合的な評価を行い、その評価結果を踏まえ、課題を抽出し、必要に応じて施策に反映するものとする。



第3期がん対策推進基本計画（平成30年3月閣議決定）より抜粋

7

健が発1029第1号
令和2年10月29日
厚生労働省健康局
がん・疾病対策課長通知



④都道府県計画の策定と進捗状況の評価

都道府県は、①～③の手順を踏まえ、都道府県計画を策定し、住民に公表し周知する。

計画の実効性を高めるためには、施策の成果と進捗状況に関する評価を行い、必要に応じて計画の内容を見直すことが必要である。また、都道府県計画においては、医療計画で設定している評価指標²を活用するなど、可能な限り成果及び施策の評価指標を設定し、施策や事業の結果(アウトプット)のみならず、住民の健康状態や患者の状態(成果(アウトカム))に対してどれだけの影響(インパクト)を与えたかという観点(アウトカムベースのインパクト評価)等から施策及び事業の評価と改善を行う仕組み(PDCAサイクル³等)を、政策循環の中に組み込んでいくよう努めることが求められる。

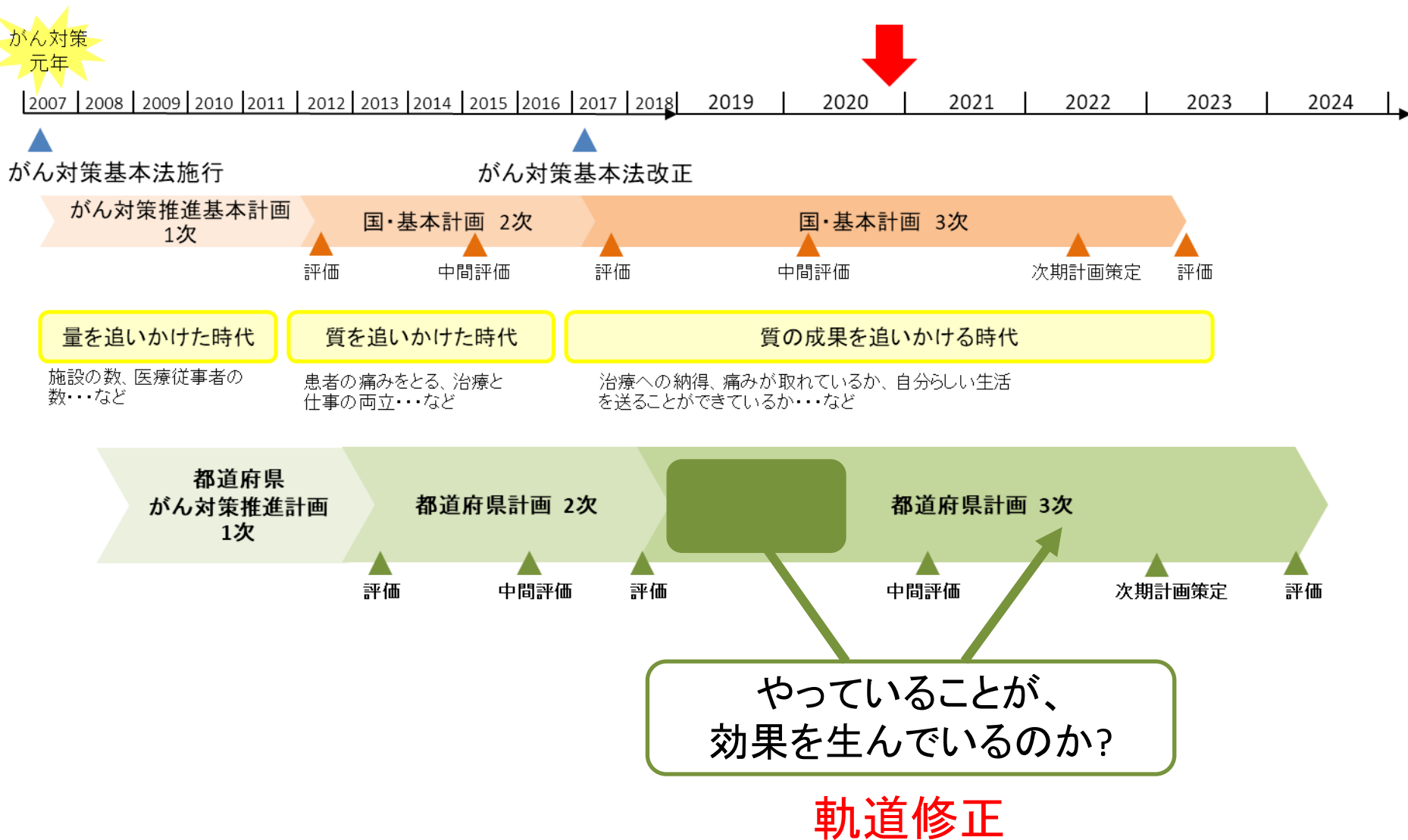
都道府県は、目標の達成状況や施策の進捗状況を把握し、循環器病対策の課題を抽出し、解決に向けた施策の策定等、必要に応じて計画の見直しを行う仕組みを組み込んでいくことが重要である。

国は、基本計画の進捗状況を把握し、評価を行う。その際、個々の取り組むべき施策が個別目標の達成に向けて、どれだけの効果をもたらしているか、施策全体として効果を発揮しているかという観点から、可能な限り科学的・総合的な評価を行い、その評価結果を踏まえ、課題を抽出し、必要に応じて施策に反映するものとしている。

このため、国において、都道府県における循環器病対策の成果と進捗状況に関する調査を行うことを予定しているので、協力方よろしくお願いしたい。

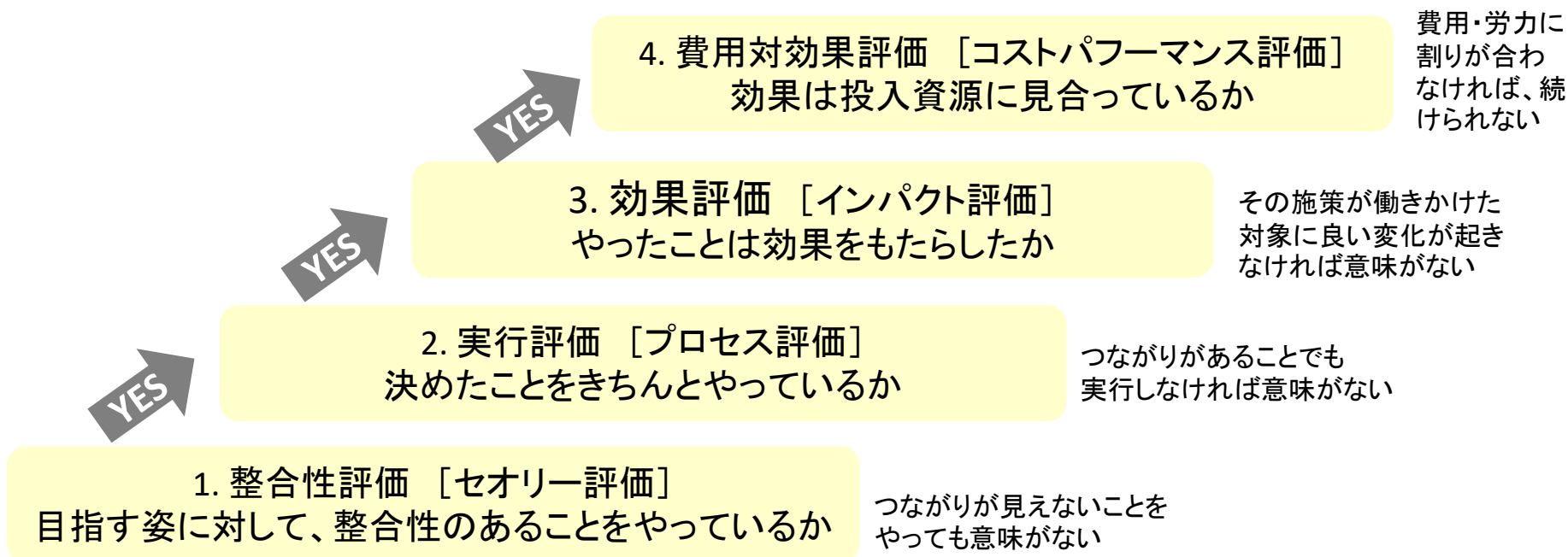
都道府県循環器病対策推進計画の策定にかかる指針

がん計画中間評価の目的



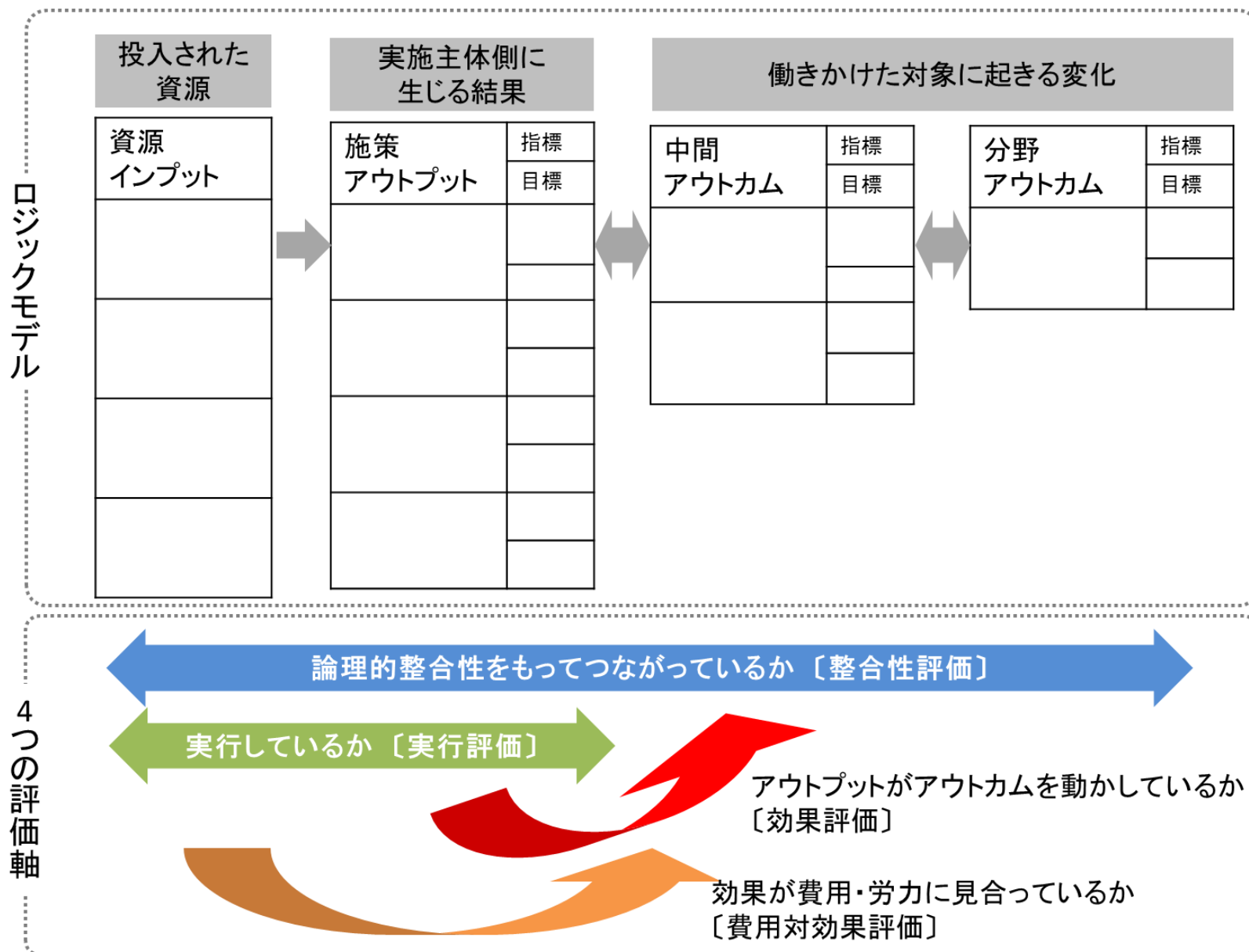
評価の4ステップ

ひとつの施策・事業を4つのステップで評価します。

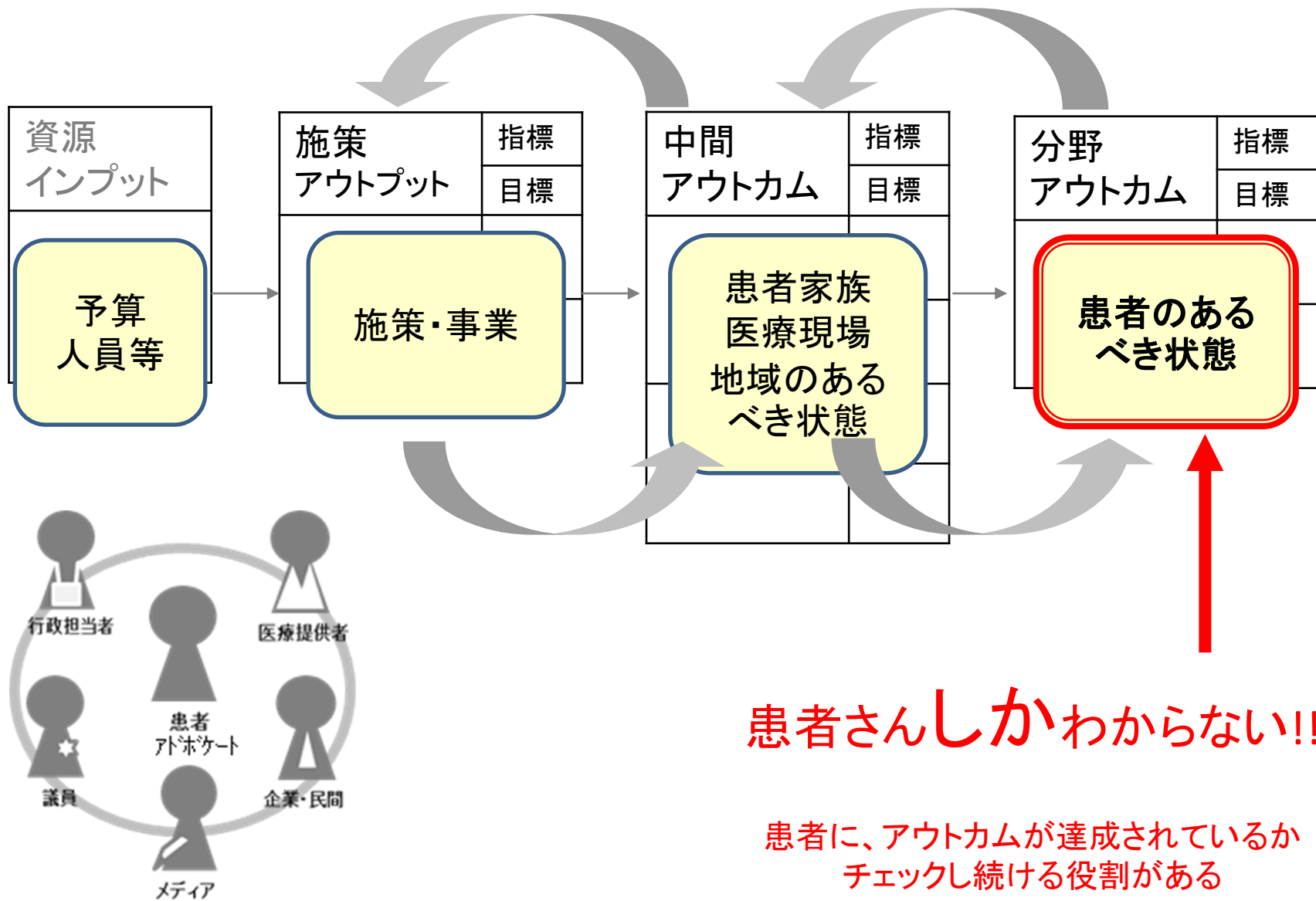


そして、最後に総合評価をし、**その施策・事業は継続すべきか見直すべきか**を判断します。

ロジックモデルを使って、評価をしていきます



なぜ患者参画か



- PDCA
- ロジックモデル
- インプット アウトプット アウトカム インパクト
- 指標／SPO指標
- 整合性評価 実行評価 効果評価 費用対効果評価
- 中間評価の意義
- なぜ、患者参画か



特定非営利活動法人

がん政策サミット

日本のがん医療・療養生活の均てん化
(全国あまねく最上の医療が実現し、生活の質等が保たれていること)を目指し、
当事者主体の政策議論の場と役立つ情報を提供します。



- ・「改訂: 誰にでもできる! がん計画の作り方」
- ・「誰にでもできる! がん計画の中間評価」
- ・がん政策サミット版: いいところ取りロジックモデル
- ・国・都道府県第3次がん対策推進計画ロジックモデル化の例
- ・本動画で紹介したスライド

⇒ [がん政策サミット ウェブサイトHome](#) > [がん計画のPDCA](#)